

【会議録要旨】

会 議 名	第3回港区客引き行為等防止巡回指導業務委託事業候補者選考委員会
開 催 日 時	令和4年2月10日（木）午後4時45分から
開 催 場 所	区役所9階 研修室
委 員 員	出席者 5名 中村委員長、西川副委員長、木島委員、岡野委員、中島委員 欠席者 なし
事 務 局	生活安全推進担当 長係長、生活安全推進担当 石田
会 議 次 第	1 開会 2 第二次審査実施概要について 3 事業候補者によるプレゼンテーション及びヒアリングの実施 A 事業者（30分間） 4 事業候補者によるプレゼンテーション及びヒアリングの実施 B 事業者（30分間） 5 第二次審査結果及び事業候補者の選定について 6 その他 7 閉会
配 付 資 料	資料1 第二次審査実施概要 資料2 第二次審査共通質問 資料3 第二次審査採点基準表（A 事業者） 資料4 第二次審査採点基準表（B 事業者） 資料5 第二次審査及び総合結果 （採点終了後、事務局により集計し、机上配布） 参考資料1 第一次審査集計結果 参考資料2 事業候補者選考基準 参考資料3 仕様書（案） （各委員持参）企画提案書
会議の結果及び主要な発言	
（発言者）	
委員長	【1 開会】 開会のあいさつ、配布資料の確認
事務局	【2 第二次審査実施概要について】 資料1に基づき、二次審査の実施概要を説明。 資料3に基づき、二次審査の採点基準等を説明。
A委員	プレゼンテーションの中で、採点基準表の項番の1から5までの内容が出てこない場合は、第一次審査の企画提案書をもとに判断することになるのでしょうか。

事務局	その場合は、各委員から追加の質問をしていただくか、企画提案書の記載内容をもとに審査いただくこととなります。
A委員	それでは、一次審査時の資料と今回のプレゼンとを合わせて全体として二次審査を実施するという方向でよろしいでしょうか。
各委員	(異議なし)
	<p>【3 事業候補者によるプレゼンテーション及びヒアリングの実施 A 事業者 (30 分間)】</p> <p>A 事業者のプレゼンテーション実施～詳細省略～ (質疑応答)</p>
C委員	街の状況の変化等の理由で、地区間において、社員の配置人数や実施時間を変更せざるをえない状況になった場合、速やかに対応できますか、また、対応できるということであるならば、その場合、区からの依頼は、いつの時点までに連絡すれば対応可能でしょうか。
A 事業者	弊社では余剰人員を会社で用意する体制が整っているため、その人間が配置転換可能と判断できれば、すぐに対応可能です。ただし、契約の問題で深夜帯については、協議があらかじめ必要ですが、他の自治体等でも日にちの振替等により、ほぼ対応しております。
C委員	日勤帯で依頼する場合はいかがでしょうか。
A 事業者	当日依頼をいただければ大丈夫です。
D委員	現在、新型コロナウイルスが流行していますが、指導員が濃厚接触者となったり、感染し、欠員が発生した場合、指導員の補充についてはどのように考えておられますか。また、大雪等で交通機関が麻痺した場合に勤務体制について、どのように考えておられますか。
A 事業者	最後に、ウェアラブルカメラについては、現在も他の地区で使われているならば、使うことによるトラブルやその解決方法はどのようにされてるのか教えてください。 まず新型コロナウイルスに関しては、会社には 6,000 人程度おりますので、補充に関しては、都度命令を出し、10 名程度の補充配置であれば対応可能です。青色防犯パトロールですとか、類似業務の中で 24 時間の専門の体制があり、そのうちの 2 名も出動できます。つまり、関連業務から、10 名から 15 名程度は、命令ひとつで動けますので問題はございません。 カメラについては、ウェアラブルカメラとネットカメラの二つがあります。 まず、ウェアラブルカメラをつけていると事故を減らします。トラブルになるのではないかと聞かれることもありますが、これまで弊社では 110 番通報については、150 件程度、また、トラブル事案で暴行被害が 20 数件あり、そのような時に研修資料として、カメラの映像を使おうとして、確認したら映像がないのです。つまり、カメラが稼働してる時にはトラブルが確率的に起きないということが、数値データ上明らかになっています。また、本人にとってもカメラで撮影しているという安心感や意識もあるのですが、カメラは防犯上役に立ちますので、トラブルはないものです。 それに対して、広域カメラに関しては、セキュリティ上の問題をクリアし、使用しています。現在は、現地でトラブルが発生したときにカメラを持っていくことで現場にいない管理者が状況を把握することができます。
E委員	港区で、業務を受託する場合、港区において独自性を持ってこのような取り組みをし

A 事業者	<p>たいとか、このような姿勢で業務を行いたいという考えがあれば教えてください。</p> <p>地域密着という点で最も効果を出したいと考えております。特に商店主に対するアプローチをしたいと考えています。他の地区で、客引きを何度指導しても効果がなかったところに、地主さんとビルのオーナーさんと親しくなり、偶然、火災報知の対応をした事例がありました。その後、地主さんとビルのオーナーさんからお礼をいただき、先に出てきた客引がいるテナントを追い出した事例がございました。これは、まさに行政でも業者でもできないことで、地域ボランティアが非常に重要で、地域の祭りに参加すること等は大事だと思いました。そこまで劇的な成果を出さなくとも、例えば商店に地道に、チラシを持って回るなどの啓発は面白いのではないかと考えております。</p> <p>あとは、客引きだけではなく、多くの方が見ているのは、ごみのポイ捨てなどです。そのほか振り込め詐欺の出し子になったり、他の犯罪問題も合わせて、総合的にアプローチすべきかなと思います。おそらく住民の方たちも、多面的に取り組んでいると評価いただけるのではないかと考えております。</p>
B 委員	<p>企画提案書を見ると人材を選抜して業務に対応できると記載があります。現在、他地区でも業務を行われていますが、優秀者を全員港区に出すことは難しいとは思いますが、この点についてどのように考えてますか。</p>
A 事業者	<p>地域的に体が大きい隊員、語学堪能な隊員が必要なところもあるのは十分わかります。また、賢い隊員が求められるところもあります。従って、人材の配置時には、それぞれの地域にマッチングした人間を選びますので、他の地域にダメージを与えずに人材を配置できます。</p>
A 委員	<p>これまで、客引き巡回業務で発生したトラブルとその対処方法について、具体例を挙げて説明してください。</p>
A 事業者	<p>初期のころは汚い言葉を言われたり、絡まれたりすると隊員が売り言葉に買い言葉というトラブルもありました。解決策として、隊員に法的知識を教えたり、業務の公益性を十分に理解させたところ、罵られても全然応えなくなりました。</p> <p>また、汚い言葉を言われたり脅されたりしたら、音声を録音します。そうすると客引きはこの隊員には勝てないなと思い、トラブルにならなくなるので、その事例を後輩に経験則として教えて、マニュアル化しています。</p>
A 委員	<p>巡回指導を行う方が身につける録音・録画通信機器は、具体的にはどのようなものでしょうか。</p>
A 事業者	<p>まず、基礎的なものはICレコーダーです。次に指揮官に近い人間がウェアラブルカメラをつけます。ある程度の指揮官になると、高解像度のカメラをつけています。あとは、情報管理がきちんとできると認めた副長以上に対しては通信機能付きのカメラをつけさせます。そうすると、待機所のPCや携帯電話同士で見たりすることができるようになっています。</p>
事務局	<p>追加の質問がある委員の方はいらっしゃいますか。</p>
A 委員	<p>ウェアラブルカメラに映り込んでしまう周辺の方々のプライバシーへの配慮は、どのようなことが行われているのでしょうか。</p>
A 事業者	<p>まず社内情報という前提で撮影しておりますので、データに関しては、カメラの中で収まっています。SDカードを取り出すには、隊長以上の者しか取り出せないのもので、不要なデータは自然に上書きされて消されていくものになります。</p> <p>また、カメラで撮った映像については、証拠資料となりうる指導の記録等については</p>

	<p>残しますが、3ヶ月以上で消去するのが基本方針です。あとは、情報管理については階級に応じてそれぞれ分けています。このように管理を適切に行い、原則社外に映像データは出ないという考え方でやらせております。</p>
各委員	<p>質疑応答終了→A 事業者退室 (採点)</p>
C委員	<p>【4 事業候補者によるプレゼンテーション及びヒアリングの実施 B 事業者 (30 分間)】 B 事業者のプレゼンテーション実施～詳細省略～ (質疑応答)</p>
B 事業者	<p>街の状況の変化等の理由で、地区間において、社員の配置人数や実施時間を変更せざるをえない状況になった場合、速やかに対応できますか、また、対応できるということであるならば、その場合、区からの依頼は、いつの時点までに連絡すれば対応可能でしょうか。</p>
D委員	<p>隊員が移動する時間はどうしても必要になりますが、弊社の分厚い人材であれば可能な限り対応します。</p>
B 事業者	<p>現在、新型コロナウイルスが流行していますが、指導員が濃厚接触者となったり、感染し、欠員が発生した場合、指導員の補充についてはどのように考えておられますか。また、大雪等で交通機関が麻痺した場合に勤務体制について、どのように考えておられますか。</p>
D委員	<p>まずクラスターにならないように、アルコール消毒、こまめなうがい手洗い、マスクの励行といったものは、しっかりとさせております。その上で、万が一、ある地区で全員が感染してしまった場合においては、弊社の分厚い人材層でもって対応することが基本です。また、港区内でも、人員には若干のゆとりを持っております。仮にクラスターで、1ヶ所潰れるようなことがあったとしても、近隣の地区から人員を集めることによって、対処します。</p>
B 事業者	<p>また、雪の件に関しましても、そのときの交通状況によって多少強弱がありますが、厚い人材層をもちまして、最大の務めを果たして参りたいと考えております。</p>
D委員	<p>集められたのは、雇用している人材の中から工夫して集められたのか、それとも新しく採用されたのでしょうか。</p>
B 事業者	<p>異業種の企業や各種団体とパートナーを結んでいますが、そこから準社員という形で、積極的にサポートいただき連携を強めています。他には求人サイト等で機動的な人材確保も行っております。</p>
D委員	<p>これは警備業法的に問題ないのでしょうか。</p>
B 事業者	<p>チーム編成においては、ベテランの者も合わせて配置しています。</p>
E委員	<p>これまで、具体的にどのように地域と関わったり、地域活動に参加したりしましたか。関わり等があるとすれば、そのような中で、港区の特徴的な部分はありませんでしたか、また、それを踏まえ客引き防止業務において、工夫したことがあれば教えてください。</p>
B 事業者	<p>例えば、お子さんの送迎時における見守りについては、自発的に活動してきました。他には各総合支所や商店街のイベント等に積極的に参加してきました。</p> <p>港区ならではの特色については、先端を行く街であると同時に昔の江戸っ子気質の人情も残された地域であると考えております。そのような点から、私たちが結びつきを</p>

B 委員	<p>大切することによって、町からも大切にしてもらえと思いながら、業務を進めていくというのは弊社としての独特のものであると感じております。</p> <p>人材確保について、直近3か年社員数が増加しているようですが、当然業務の受注も多いと思います。人材が倍以上になるということは優秀ではない者も採用する可能性はあると思いますが、この点についてどのように考えているか教えてください。</p>
B 事業者	<p>採用にあたっては、厳しく判定をしなければならないと思っています。時には、優秀ではない人材を採用する可能性もなきにしもあらずと思っています。</p> <p>この近年、社員数が非常に伸びている中身としては、2つ理由があります。</p> <p>一つは、各自治体からのいわゆるパトロール業務、セキュリティの業務を受けるようになったことから人材を取りました。</p> <p>もう一つは、外資のIT企業から警備委託を引き受けている関係で、英語力に長けている等のポテンシャルの高いソースを採用しております。そういったことから、優秀ではない人材を取る可能性はなきにしもあらずですが、全体を見れば質の高い、パワーに満ちた人材を多く採用しております。</p>
A 委員	<p>これまで、客引き巡回業務で発生したトラブルとその対処方法について、具体例を挙げて説明してください。</p>
B 事業者	<p>昨年の12月24日に客引きから弊社の隊員に対して暴力を振るわれた事案がありました。一旦は、その場を退かせたのですが、そのあと客引きが追撃をしてきたので、隊員が拳を出してしまう事例がありました。一般市民であれば、正当防衛と言えなくもない行為ですが、本業務は警備業務であり、また区の業務委託を受けている弊社としては、絶対にあってはいけないと思い、当日・翌日に関しては、被害の拡大とならないような処置をとりました。その後、再調査し、原因究明を行いました。本件については、事故処理の経験のある社員がおりますので、その者を中心として、科学的に原因等を分析し、多角的に評価分析し、そこから必要な対策、再発防止策を案出しております。</p> <p>質疑応答終了→B 事業者退室 (採点)</p>
事務局	<p>【5 第二次審査結果及び事業候補者の選定について】</p> <p>資料5 第二次審査及び総合結果に基づき、集計結果を説明。</p>
A 委員	<p>それでは二次審査にあたって評価したポイントやA事業者とB事業者の比較などを中心に、各委員から順番に全体の講評をお願いしたいと思います。</p>
C 委員	<p>普通を基準にして、項番1から5についてアピールできたなど読み取れるなどというものについて差をつけて採点しました。</p> <p>A事業者について、評価できる点については、地域住民に対するアプローチの点です。いろんな活動を通じて信頼を得たということを具体的な事例を基にして説明がなされていきましたので、提案の発展性の上段について評価しました。</p> <p>B事業者については、項番5の取り組み意欲の上段について、緊急時の対処方法について、発生から解決、その後の業務への反映という点でマニュアル的に明確化されていると評価しました。あとは人材確保の点で異業種企業との人材のシェアと言っており、その通りであれば、人材確保能力は評価できると感じました。</p>
D 委員	<p>A事業者についてはプレゼンされた事業部長の指揮権が発揮されやすいと思い、また、</p>

E委員	<p>リーダーシップが素晴らしいと感じました。プレゼンも上手でしたし、質問にも的確に回答できるぐらいノウハウが蓄積されていると感じました。またウェアラブルカメラについても、情報管理等の体制が確立されていると思います。A事業者が選考された場合、問題なく活用ができるのではないかと思います。</p> <p>B事業者については、新型コロナウイルスや不測の事態においても、十分に対応できる柔軟さがあるというふうに見ました。</p> <p>A事業者については、他の委員の方がおっしゃるように、客引き業務の経験もありますし、基本を押さえていて上手にプレゼンができていたところを評価しました。また体制についても、応援体制として24時間対応することができるとの発言があったところは安心できると思いました。その一方で、港区の業務を受託したいという思いがなかなか伝わらなかったという点が気になりました。さらに、自社の考え方がしっかりしている代わりに、もし、業務を請負ってもらったときに、その時々状況によって区が柔軟な対応をお願いしたときに対応してもらえるのか、自分の会社はこうだからと押されてしまうのではないかと心配もあったことからこの部分の評価は低めに行いました。</p> <p>B事業者については、区の業務の受託を長くやっているのも、安定感があり、港区の業務を理解しているところを評価しました。特に評価した点は、港区の地域の中に入り、いろんな活動をする中で信頼を得ながらやるものだという説明に心がこもっていて、熱く語っていたところです。また、最後にトラブルに関する質問をしたときに、先日発生した事案を正直に話し、それをその後どのように活かすか分析したことを話していただけたところは好感がもてました。</p>
B委員	<p>A事業者とB事業者ではほぼ点数に差がつかなかったという感じです。</p> <p>A事業者についてはプレゼン能力が高く中身のある内容でした。ウェアラブルカメラに関しては、情報管理がなされており、プライバシーに対する配慮が一定程度適切に行うことができていると感じました。</p> <p>あとは職員配置については、B事業者は、3年間で2倍程度に社員が増えていましたが、理由等を聞いてみて、納得できる内容でした。また、地元密着企業ということで商店会等とも連携して活動しているところは評価できると思いました。</p>
A委員	<p>プレゼンテーションにおいては、その場にはないとわからない、伝わらない熱意を確認したところ、その点はどちらも比較できないぐらいの熱意を持っていたのでここでは引き分けでした。</p> <p>人材確保、育成面、業務の体制等では差がつかないなと話を聞いて思いました。港区に対して何ができるのかというところの対応が一番違って、印象的でした。A事業者は、多少抽象的な発言に終始し、B事業者は、個別具体的な対応を語ってくれました。それから、Q&Aは、B事業者の方が正面から答えてくれた印象を持っています。追加資料の必要性という点から考えた場合には、A事業者の方は、追加資料にどのような意味があるのかと思いながら見ていました。それに対してB事業者の方は、項目ごとに、1の補足はこれですと説明しており、その点で追加資料の作り方はB事業者が上手だなと思いました。プレゼン全体の印象としては、A事業者は読み原稿を作ってリハーサルを何回かして、練習してきたのだろうなと思いました。一方でB事業者はそこまでの準備をしておかなかったのかなという印象です。</p> <p>続いて二次審査で、各委員の採点に大きな差がある項目について、評価の理由を説明</p>

E委員	<p>していただきたいと思います。そのあとを、評価にあたっての意見交換をしていききたいと思っています。</p> <p>まず、A事業者の項番1の(1)の上段です。15点の満点をつけてらっしゃる方と9点の平均点をつけてらっしゃる方がいます。この点についていかがでしょうか。</p> <p>A事業者の評価において、区の客引き行為の防止に関するこの理解というところでは、一般的な客引き行為等の防止のことは述べていたのですが、港区という点においては、普通と評価しました。</p>
D委員	<p>ウェアラブルカメラの提案について評価できる一方で港区という観点からいうとそこまで内容的に評価が高くなる部分ではないなと思いました。</p>
A委員	<p>その他ご意見、評価のポイント等をご説明いただける方いらっしゃいますでしょうか。</p> <p>それでは次にA事業者における、項番1の下段です。これも9点の方がいらっしゃる一方で、15点満点の方が、いらっしゃいます。この点について、評価の理由等をご説明いただける方がいらっしゃったらご発言ください。</p>
B委員	<p>この部分については、事業規模の大きさからいうとA事業者は、問題ないのだろうと思いました。それから、人材育成の仕組みについても立派な取り組みをされているということで私は満点をつけました。特に減点するような要素がこの観点からは見当たらなかった印象です。</p>
A委員	<p>A事業者については、事業規模という点や質疑応答も含めて、この部分については、十分に評価できると考えています。</p>
C委員	<p>特に減点したわけではなく、3を基準にして、評価しました。</p>
A委員	<p>その他ご意見等はございますか。</p> <p>それでは、A事業者についてはこの程度でよろしいでしょうか。</p> <p>それではB事業者の方に移りたいと思います。B事業者の中では、項番3の上段です。いかがでしょうか。</p>
D委員	<p>タウンレンジャーのような名称を使い、事業に気を使いながら実施しているという点を評価しました。客引きがいるだけで、マイナスイメージというか、敬遠されてしまいますが、例えば、六本木にはタウンレンジャーがいるというような言い方をすれば、安心感がより高まるような感じがしたので、高評価をつけています。</p>
A委員	<p>続いてB事業者の項番5の取り組み意欲の下段です。ご意見いただけますでしょうか。</p>
E委員	<p>商店街や町会等の方から信頼を得ているようですし、地域からの要望等が出たときに状況に合わせて対応してくれるのではないかとこのところを大きく評価しています。</p>
A委員	<p>他にご意見はございますでしょうか。他に取り上げるべき項目ございますか。大体意見は出尽くしたということでよろしいでしょうか。</p> <p>それでは以上の意見交換を踏まえて自身の採点について振り返る時間を設けます。採点を変更する場合にお手元の採点表の原本に朱書きで修正してください。変更の有無にかかわらず5分後を目安に事務局が回収し再度集計いたします。</p>
各委員	<p>(採点の振り返り)</p>
事務局	<p>(採点表の回収、再集計)</p>
A委員	<p>それでは事務局から。再集計の結果の説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>再集計の結果、点数の変更はありませんでした。</p>

A委員	今の説明に対してご意見ご質問はございますでしょうか。
各委員	(なし)
A委員	それでは審査結果や各委員の皆様からのご意見を総括して当委員会としては、一次審査と二次審査の点数が高い、B事業者を事業候補者として選定することにいたします。よろしいでしょうか。
各委員	(異議なし)
A委員	ご異議ございませんので、B事業者を事業候補者として選定することにいたします。
	(B事業者は、株式会社エグゼクティブプロテクションであることを確認)
	【6 その他】
事務局	会議録の送付についての連絡
	【7 閉会】
A委員	それでは予定された議題はこれにて終了いたしました。以上をもちまして第3回港区客引き行為等防止巡回指導業務委託事業候補者選考委員会を終了いたします。長時間、長期間にわたりありがとうございました。